

2021年6月26日

# DRUPAL GLOBAL TRAINING DAYS

---

Drupal 9 for First Users Hand-s on

## Drupal を初めて学ぶ **ハンズオン** インストールからサイト構築まで

第1版 2021年6月26日



Drupal をやさしく学ぶ勉強会

オープンソースソフトウェアで企業の情報化

# Drupal

---

**Drupal**<sup>TM</sup>

<https://drupal.org>

---

# 目次

第1章	Drupal Community and Drupal Association.....	2
第2章	インストール.....	3
	quicksprint を使用する場合.....	3
	Composer コマンド.....	5
第3章	コンテンツの作り方.....	6
	コンテンツタイプとは.....	6
	タクソノミーとは.....	6
	ハンズオン(ホテル向けサイト).....	7
	コンテンツタイプのハンズオン(ホテル向けサイト).....	10
	コンテンツタイプ1 基本情報 hotel_master.....	10
	コンテンツタイプ2 ホテルの部屋の情報 room.....	21
	コンテンツタイプ3 会員向け members.....	27
	パブリック・プライベートファイルの設定.....	28
	コンテンツの作成.....	32
	パラグラフとは.....	32
	モジュールの使い方 (英文).....	33
	チュートリアル (英文).....	34
	参考資料.....	34
	Paragraphs のデモをインストール.....	35
	Layout Builder とは.....	38
	Views とは.....	40
	ブロックでレイアウト管理.....	53
	ユーザー管理.....	55
	Nodeaccess モジュール.....	56
第4章	よく使うモジュール.....	58
	これだけは必要.....	58
	良く使うモジュール.....	59
第5章	その他の機能や情報.....	70
	ワークフロー.....	70
	多言語化.....	70
	SEO 対策.....	70
	デザインテンプレート.....	70
	Decoupled、Headless、API-First、JSON API.....	70

---

第6章	実習ストーリー .....	70
	テーマ：写真集アルバム.....	70
	テーマ：旅行代理店ツアー情報サイト .....	71
	参考資料 .....	71

## 第1章 Drupal Community and Drupal Association

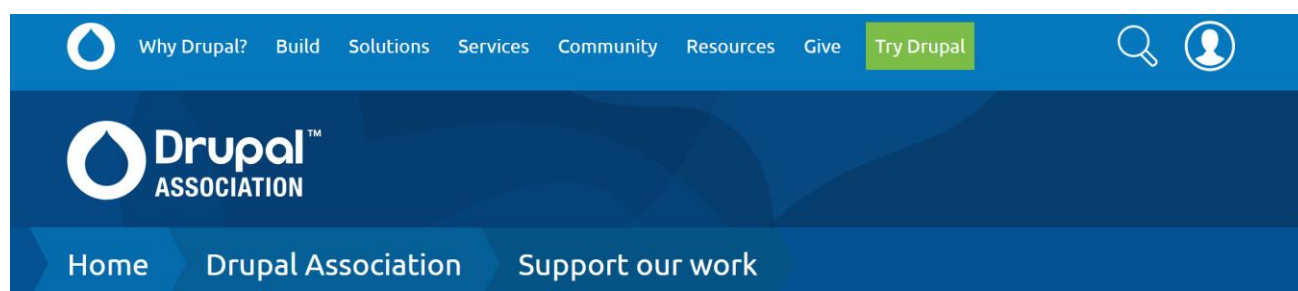
オープンソースソフトウェアのCMS、Drupal は [Drupal Association](https://www.drupal.org/association) を中心とするオープンソースコミュニティで開発・サポートされています。

コミュニティサイト : <https://drupal.org>

Drupal Association : <https://www.drupal.org/association>

メンバーになる 個人メンバーからスタート

<https://www.drupal.org/association/individual-membership>



### Individual Membership



"I'm a member because.....of its amazing and growing community, the dedicated group of members across the globe in the the open source network."

~ joshua1234511

"...they are dedicated, and so am I, to foster and support the Drupal open source project, the community, its growth and marketing!"

~ michel-van-velde

"...I support powering the world on open source."

~ bemarlan

### Member emails

We'll send occasional updates

**Email Address \***

**First or Given Name**

Drupal Association Member

Subscribe 

### Support our work

Become an individual member

[Become an organization member](#)

## 第2章 インストール

### quicksprint を使用する場合

Drupal コントリビューションパッケージの内容

- Drupal, already cloned with git
- Docker Desktop for Mac or Windows
- DDEV-Local (ddev) development environment
- Additional tools including git for Windows

### 必須項目

- A computer with 6gb memory or greater.
- Windows 10 or higher (with WSL2 and/or Hyper-V support), MacOS High Sierra or higher or a recent/stable Linux distribution.
- A robust code editor such as Visual Studio Code, Atom, PhpStorm or Netbeans (this may be provided as part of this package).

drud / quicksprint

Notifications Star 21 Fork 18

Code Issues 7 Pull requests 1 Actions Security Insights

Releases Tags

Latest release

v1.17.0  
8dcd10a  
Verified

Compare

## v1.5.3 Drupal 9.2, ddev v1.17.0, PHP7.4, Composer 2: Drupalcon NA

rfay released this on 13 Apr

- ddev v1.17.0 has been released.
- This is for Drupalcon NA April 2021

Assets 10

drupal_sprint_package.v1.17.0.tar.gz	597 MB
drupal_sprint_package.v1.17.0.tar.gz.sha256.txt	103 Bytes
drupal_sprint_package.v1.17.0.zip	597 MB
drupal_sprint_package.v1.17.0.zip.sha256.txt	100 Bytes
quicksprint_thirdparty_installs.v1.17.0.tar.gz	1.05 GB
quicksprint_thirdparty_installs.v1.17.0.tar.gz.sha256.txt	113 Bytes
quicksprint_thirdparty_installs.v1.17.0.zip	1.05 GB
quicksprint_thirdparty_installs.v1.17.0.zip.sha256.txt	110 Bytes
Source code (zip)	
Source code (tar.gz)	

ダウンロード

<https://github.com/drud/quicksprint/releases>

2020年4月4日現在

v1.3.3: Refresh for MidCamp: Revert to working Docker Windows installer

Linux、MacOS、Windows のユーザーは以下のファイルをダウンロード

[https://github.com/drud/quicksprint/releases/download/v1.3.3/drupal\\_sprint\\_package.v1.3.3.tar.gz](https://github.com/drud/quicksprint/releases/download/v1.3.3/drupal_sprint_package.v1.3.3.tar.gz)

インストール手順など

[https://github.com/drud/quicksprint/blob/master/DRUPAL\\_SPRINTUSER\\_README.md](https://github.com/drud/quicksprint/blob/master/DRUPAL_SPRINTUSER_README.md)

curl や Docker を事前にインストールします。

## Composer コマンド

Composer でインストールする場合

詳細は 次のページで確認 [https://www.drupal.org/docs/user\\_guide/en/install-composer.html](https://www.drupal.org/docs/user_guide/en/install-composer.html)

## Composer template for Drupal projects

<https://github.com/drupal-composer/drupal-project>

2021 年 6 月 25 日現在

```
composer create-project drupal-composer/drupal-project:9.x-dev some-dir --no-interaction
```



## 第3章 コンテンツの作り方

### コンテンツタイプとは

サイトで取り扱うさまざまなコンテンツのデータをデータベースに登録する手順を学び、データ構造の考え方などを体験します。

**最初にタクソノミーのデータから登録しましょう。**

コンテンツタイプは、Web サイトで取り扱うコンテンツデータをデータベースに登録するための定義（スキーマ）を作成します。Web サイトでのページやデータの権限管理なども、コンテンツタイプで分類化することで容易になります。また、タクソノミーを使って、コンテンツデータの分類用語（キーワード）をボキャブラリ（大分類）とターム（小分類）で階層化する用語管理が可能です。

### タクソノミーとは

分類の定義を設定管理するサブセット

各フィールドや Views など参照して活用する

サイト内のデータ検索などで、検索スピードが有利になる

スキーマ（データベース設計）を考えるときに大切

検索キーワードなどの SEO 対策にもなる

## ハンズオン(ホテル向けサイト)

管理画面 → サイト構築 → タクソノミー → ボキャブラリーを追加

### タクソノミー ☆

ホーム » 管理 » サイト構築

タクソノミーはコンテンツを分類します。タームはボキャブラリーで分類されます。例えば、「フルーツ」というボキャブラリーには、「リンゴ」や「バナナ」というタームが含まれます。

[+ボキャブラリーを追加](#)

ボキャブラリーの名称	説明	操作
タグ	Use tags to group articles on similar topics into categories.	タームのリスト

ボキャブラリー追加で「システム内部名称」は後でわかりやすいように言葉に変更します。この名前が、システムを変更、拡張する際に、データベース情報になります。

### ボキャブラリーを追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » タクソノミー

名前 \*

システム内部名称 \*

固有のシステム内部名称。半角英数字とアンダースコアのみ利用できます。

説明

ボキャブラリーの言語

Japanese

▼ TERM LANGUAGE

デフォルトの言語

サイトのデフォルトの言語 (Japanese)

言語オプションの解説は、[言語一覧ページ](#)で見ることができます。

作成・編集ページに言語セクターを表示

[保存](#)

タームを追加します。タームは親子関係が作れ、そのフィールドが追加でき、コンテンツページにもなります。

都道府県 ☆

リスト 編集 フィールドの管理 フォームの表示管理 表示管理

ホーム » 管理 » サイト構築 » タクソノミー » 都道府県 を編集

ドラッグ&ドロップハンドルで、都道府県 のタームを再構成できます。親タームの下や親タームより右側

[+タームを追加](#)

名前	操作
利用できるタームはありません。 <a href="#">タームを追加</a> .	

都道府県のボキャブラリーにターム、北海道を追加します。同じ手順で、東京都、神奈川県、福岡県などを追加します。

タームは親子関係を設定できますので、たとえば、都道府県の下に、市町村などを設定することが可能です。

## タームを追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » タクソノミー » 都道府県 を編集

名前 \*

北海道

説明

B I | | | | 標準 - | ソース

北海道

body p

テキストフォーマット Basic HTML ▼

▼ 関連

上位のターム

<ルート>

ウェイト \*

0

タームはウェイトの軽い順に表示されます。

URLエイリアス

/hokkaido

このデータにアクセスできる代替パスを指定してください。例えば、アバウトページには「/about」と入力します。

保存

ボキャブラリー システム内部名称 : ターム

都道府県 address\_1 : 北海道 青森 東京 神奈川 福岡 大分 など

ホテルクラス hotel\_class : 一つ星、二つ星、三ツ星、四つ星、五つ星

ベットのサイズ bed\_size : シングル ツイン セミダブル ダブル

喫煙 smoking : 禁煙 喫煙

会員クラス member\_class : ブロンズ シルバー ゴールド プラチナ

都道府県のボキャブラリーができたなら、ホテルクラス、ホテルのフロア、ベットのサイズ、部屋の特徴、喫煙・禁煙、会員クラスなどを同様の手順で登録しましょう。

# コンテンツタイプのハンズオン(ホテル向けサイト)

## コンテンツタイプ 1 基本情報 hotel\_master

フィールド： ホテル名称 住所 1 都道府県（タクソノミー参照） 住所 2（市町村、地番） ホテルタイプ ホテルクラス（タクソノミー参照） ホテル概要 部屋数 写真などを追加

表示の工夫を確認してます。

管理画面 → サイト構築 → コンテンツタイプ → コンテンツタイプの追加

### コンテンツタイプ ☆

ホーム » 管理 » サイト構築

[+ コンテンツタイプの追加](#)

名前	説明	操作
Article	Use <i>articles</i> for time-sensitive content like news, press releases or blog posts.	フィールドの管理
Basic page	Use <i>basic pages</i> for your static content, such as an 'About us' page.	フィールドの管理

## コンテンツタイプの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ

各コンテンツタイプはそれぞれ別のフィールド・動作・権限を設定することができます。

**名前 \***

ホテル基本情報

このコンテンツタイプの可読名称。この文字列は、コンテンツ追加ページでリストに表示されます。この名前

**システム内部名称 \***

hotel\_master

このコンテンツタイプの固有のシステム内部名称。半角英数字とアンダースコアのみ利用できます。この名前ダースコアはハイフンに変換されます。

**説明**

「保存してフィールドを追加」をクリックし、フィールドを追加します。

フィールドの管理 ☆

編集    フィールドの管理    フォームの表示管理    表示管理

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報

**+フィールドの追加** ←

ラベル	システム内部名称	フィールドタイプ	操作
Body	body	テキスト (フォーマット付き, 長文, 概要あり)	編集

フィールド： **ホテル名称**

フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加    既存のフィールドを再利用

テキスト (プレーン)    または    - 既存のフィールドを選択 -

ラベル \*

ホテル名称

システム内部名称 \*

field\_ hotel\_name

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

**保存して次へ**

「フィールドの設定」の最大長、許容する値の数は、そのまま  
「ラベル」「必須フィールド」「デフォルト値」なども そのまま

フィールド： **住所 1 都道府県 (タクソノミー参照)**

## フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

タクソノミーターム ▼

または 既存のフィールドを再利用

- 既存のフィールドを選択 - ▼

ラベル \*

都道府県

システム内部名称 \*

field\_ address\_1

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

タクソノミー参照で、都道府県を選択

### ホテル基本情報 の 都道府県 設定 ☆

編集 フィールドの設定

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報 » フィールドの管理

✓ フィールド 都道府県 の設定を更新しました。

ラベル \*

都道府県

ヘルプテキスト

編集画面のこのフィールドの下に表示したい説明。  
利用可能なHTMLタグ: <a> <b> <big> <code> <del> <em> <i> <ins> <pre> <q> <small>  
このフィールドはトークンをサポートしています。

必須フィールド

#### ▼ デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新規作成時に利用されます。

都道府県

#### ▼ 参照タイプ

参照方法 \*

デフォルト ▼

参照先のエンティティが存在しなければ作成する

ボキャブラリー \*

タグ

ベットの種類

ホテルクラス

会員クラス

喫煙

都道府県

設定の保存

削除

その他はデフォルトの設定

「フォームの表示管理」で、都道府県はウィジェットを「選択リスト」に設定します。



The screenshot shows a configuration interface for a form widget. On the left, there is a plus sign icon followed by the text '都道府県' (Prefecture). To the right, there is a dropdown menu currently displaying '選択リスト' (Select List).

フィールド： 住所2（市町村、地番）



The screenshot shows the 'フィールドの追加' (Add Field) interface. At the top, there is a breadcrumb trail: 'ホーム > 管理 > サイト構築 > コンテンツタイプ > ホテル基本情報 > フィールドの管理'. Below this, there are two options for adding a field: '新しいフィールドの追加' (Add new field) with a dropdown menu set to 'テキスト(プレーン)' (Text (Plain)), and '既存のフィールドを再利用' (Reuse existing field) with a dropdown menu set to '- 既存のフィールドを選択 -' (Select existing field). The 'ラベル\*' (Label) field is set to '市町村・地番' (City/Town/Village, Land Number). The 'システム内部名称\*' (System internal name) field is set to 'field\_address\_2'. A note below states: 'システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。' (System internal name. Composed of lowercase alphanumeric characters and underscores). At the bottom, there is a blue button labeled '保存して次へ' (Save and Next).

その他はデフォルトの設定

フィールド： ホテルタイプ



## フィールドの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [ホテル基本情報](#) » [フィールドの管理](#)

新しいフィールドの追加

テキスト (プレーン) ▼

既存のフィールドを再利用

または - 既存のフィールドを選択 - ▼

ラベル\*

市町村・地番

システム内部名称\*

field\_ address\_2

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

ホテルのタイプには、「リストに利用可能な値」で、種類を設定します。書式は 数字|値 になります。

**数値** (ユニークな番号) | (パイプ: 縦棒の記号) **値** (文字列)

## ホテルタイプ ☆

[編集](#) [フィールドの設定](#)

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [ホテル](#)

これらの設定は使用しているすべてのホテルタイプフィールドに適用されます。

**リストに利用可能な値**

10	シティホテル
20	ビジネスホテル
30	リゾートホテル
40	民宿
50	その他

このフィールドに保存可能な値。一つの値を一行ごとに、キーはデータベースに保存される値です。ラベルは表示されるラベルは任意です：1行にひとつの文字列だけを入力した場合

ラベルに許可されているHTMLタグ: <a> <b> <big> <code> <img>

**許容する値の数**

制限

[フィールド設定を保存](#)

「許容する値の数」を複数選択すると、リストの中で複数選択が可能になります。

その他はデフォルトの設定です。

**フィールド：** ホテルクラス（タクソノミー参照）

## フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

タクソノミーターム ▼

既存のフィールドを再利用

または - 既存のフィールドを選択 - ▼

ラベル \*

ホテルクラス

システム内部名称 \*

field\_ hotel\_class

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

「ボキャブラリーの参照」は、ホテルクラスを選択します。

▼ 参照タイプ

参照方法 \*

デフォルト

参照先のエンティティが存在しない

ボキャブラリー \*

タグ

ベットの種類

ホテルクラス

会員クラス

喫煙

都道府県

その他の設定はデフォルトの設定です。

「フォームの表示管理」では「チェックボックス/ラジオボタン」を選択します。

✦ ホテルクラス

チェックボックス/ラジオボタン ▼

フィールド： ホテル概要

ホテル概要を作成する前に、同じようなテキスト入力フィールドの「Body」を削除します。「Body」はデフォルト設定なので、他のコンテンツタイプのフィールドなどと識別しやすいように、そのコンテンツのテキスト入力フィールドとして設定します。

フィールドの管理 ☆

編集 フィールドの管理 フォームの表示管理 表示管理

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報

+フィールドの追加

ラベル	システム内部名称	フィールドタイプ	操作
Body	body	テキスト (フォーマット付き, 長文, 概要あり)	編集
ホテルクラス	field_hotel_class	エンティティ参照	編集
ホテルタイプ	field_hotel_type	リスト (テキスト)	編集

ホテル概要のフィールドを追加

フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加 既存のフィールドを再利用

テキスト (フォーマット付き, 長文, 概要あり) または - 既存のフィールドを選択 -

ラベル\*

ホテル概要

システム内部名称\*

field\_ hotel\_info

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

テキスト入力の「テキストフォーマット」は、写真などのタグが使えるように「Full HTML」をデフォルトの設定にします。

■ 必須フィールド

▼ デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新規  
ホテル概要

B I S x<sup>2</sup> x<sub>2</sub> I<sub>x</sub> ☰ ☲ ☱ ☳ ☴ ☵ ☶ ☷

テキストフォーマット Full HTML



その他はデフォルトの設定です。

## フィールド： 部屋数

### フィールドの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [ホテル基本情報](#) » [フィールドの管理](#)

新しいフィールドの追加

数値 (整数型)

既存のフィールドを再利用

または - 既存のフィールドを選択 -

ラベル \*

部屋数

システム内部名称 \*

field\_ rooms\_total

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

その他はデフォルトの設定です。もし、「**接頭語**」や「**接尾語**」を設定すると、部屋数の数値の前後に記号などを設定可能です。

## フィールド： 写真

### フィールドの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [ホテル基本情報](#) » [フィールドの管理](#)

新しいフィールドの追加 既存のフィールドを再利用

画像 または - 既存のフィールドを選択 -

ラベル \* システム内部名称: field\_hotel\_photo [編集]

hotel\_photo

[保存して次へ](#)

写真のアップロード先は、後でシステム管理しやすいようにディレクトリを分けて登録しましょう。ここでは、hotel/photo/ を追加しています。

許可されている拡張子 \*

png, gif, jpg, jpeg

拡張子はスペースまたはコンマで区切り、最初にピリオドを使わないでください。

ファイルディレクトリー

hotel/photo/[date:custom:Y]-[date:custom:m]

アップロードされたファイルが保存されるサブディレクトリー(オプション)。前後にスラッシュをつけないようにしてください。

最大画像解像度

その他はデフォルトの設定です。

## フォームの表示管理

管理画面などで、データ登録時に使う画面の設定です。

## フォームの表示管理 ☆

編集 フィールドの管理 **フォームの表示管理** 表示管理

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報

異なるフォームモードでコンテンツアイテムを編集することができます。ここでは、ホテル基本情報のコンテンツを各フォームモードで編集する際に、どのフィールドを表示・非表示にするか、またフィールドのウィジェットをどのように表示するかを定義できます。

[行のウェイトを表示する](#)

フィールド	ウィジェット		
✦ タイトル	テキストフィールド ▼	テキストフィールドサイズ: 60	✳
✦ 言語	言語選択 ▼		✳
✦ 投稿者	自動補完 ▼	自動補完マッチング: 含む テキストフィールドサイズ: 60 プレースホルダー無し	✳
✦ 投稿日時	日時タイムスタンプ ▼		
✦ フロントページへ掲載	一つの on/off チェックボックス ▼	フィールドラベル: はいを使用	✳
✦ リスト上部に固定	一つの on/off チェックボックス ▼	フィールドラベル: はいを使用	✳
✦ URLエイリアス	URLエイリアス ▼		

## 表示管理

サイトでページとして表示される画面の設定です。

## 表示管理 ☆

編集 フィールドの管理 **フォームの表示管理** **表示管理**

Default **ティーザー**

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテル基本情報

コンテンツタイプは、概要・全文・印字用・RSSなど様々な様式で表示されます。概要は、複数のコンテンツを一覧する際に使われる、短い形式です。全文は、通常そのコンテンツのみがページに表示されます。

ここで、コンテンツタイプ ホテル基本情報 のコンテンツが、それぞれの表示モードで表示された際、どのフィールドを表示しどのフィールドを非表示にするか、どのような表示形式で表示されるかを指定できます。

[行のウェイトを表示する](#)

フィールド	ラベル	フォーマット	
✦ リンク			
✦ ホテル名称	上部 ▼	ブレイクテキスト ▼	✳
✦ 都道府県	上部 ▼	ラベル ▼	参照先エンティティへのリンク ✳
✦ 市町村・地番	上部 ▼	ブレイクテキスト ▼	✳

写真などは表示サイズを設定変更可能です。



## コンテンツタイプ 2 ホテルの部屋の情報 room

コンテンツタイプ 2 を作成し、自分でフィールドを追加してみましょう

### コンテンツタイプの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#)

各コンテンツタイプはそれぞれ別のフィールド・動作・権限を設定することができます。

#### 名前 \*

このコンテンツタイプの可読名称。この文字列は、コンテンツ追加ページでリストに表示されます。こ

#### システム内部名称 \*

このコンテンツタイプの固有のシステム内部名称。半角英数字とアンダースコアのみ利用できます。こ  
イフンに変換されます。

#### 説明

フィールド： **部屋の名前**



## フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテルの部屋の情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

テキスト (プレーン)

既存のフィールドを再利用

または - 既存のフィールドを選択 -

ラベル\*

部屋の名称

システム内部名称: field\_room\_name [編集]

保存して次へ

## フィールド： フロア

### フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテルの部屋の情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

リスト (テキスト)

既存のフィールドを再利用

または - 既存のフィールドを選択 -

ラベル\*

フロア

システム内部名称\*

field\_ hotel\_floor

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

## フロア ☆

編集

フィールドの設定

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツ

これらの設定は使用しているすべてのフロ  
ん。

リストに利用可能な値

10|1階  
20|2階  
30|3階  
40|地下

## フィールド： 概要

### フィールドの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [ホテルの部屋の情報](#) » [フィールドの管理](#)

新しいフィールドの追加

テキスト (フォーマット付き, 長文, 概要あり) ▼

または

既存のフィールドを再利用

- 既存のフィールドを選択 - ▼

ラベル\*

部屋の概要

システム内部名称\*

field\_ room\_info

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

必須フィールド

#### ▼ デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新  
部屋の概要

**B I S** x² x₃ | Iₓ | ☺ ☹ | :: := |

テキストフォーマット Full HTML ▼

## フィールド： ベッドの種類

## フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテルの部屋の情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

タクソノミーターム

または

既存のフィールドを再利用

- 既存のフィールドを選択 -

ラベル\*

ベッドの種類

システム内部名称\*

field\_ bed\_size

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

### ▼ 参照タイプ

参照方法\*

デフォルト

参照先のエンティティが存在しない

ポキャブラリー\*

タグ

ベッドの種類

ホテルクラス

会員クラス

喫煙

都道府県

「フォームの表示管理」で「選択リスト」を選択します。

⊕ ベッドの種類

選択リスト

フィールド： 喫煙

## フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテルの部屋の情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

タクソノミーターム ▼

既存のフィールドを再利用

または - 既存のフィールドを選択 - ▼

ラベル\*

喫煙

システム内部名称: field\_smoking [編集]

保存して次へ

### ▼ 参照タイプ

#### 参照方法\*

デフォルト

参照先のエンティティ

#### ポキャブラリー\*

タグ

ベットの種類

ホテルクラス

会員クラス

喫煙

都道府県

「フォームの表示管理」で「チェックボックス/ラジオボタン」を選択します

⊕ 喫煙

チェックボックス/ラジオボタン ▼

フィールド： 部屋の写真

## フィールドの追加 ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテルの部屋の情報 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加

画像

または

既存のフィールドを再利用

- 既存のフィールドを選択 -

ラベル \*

部屋の写真

システム内部名称 \*

field\_ room\_photo

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ

許可されている拡張子 \*

png, gif, jpg, jpeg

拡張子はスペースまたはコンマで区切り、最初にピリオドを使わないでください。

ファイルディレクトリー

hotel/room/photo/[date:custom:Y]-[date:custom:m]

アップロードされたファイルが保存されるサブディレクトリー(オプション)。

## 作成したフィールド

### フィールドの管理 ☆

編集

フィールドの管理

フォームの表示管理

表示管理

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » ホテルの部屋の情報

+フィールドの追加

ラベル	システム内部名称	フィールドタイプ	操作
フロア	field_hotel_floor	リスト (テキスト)	編集
ベッドの種類	field_bed_size	エンティティ参照	編集
喫煙	field_smoking	エンティティ参照	編集
部屋の写真	field_room_photo	画像	編集
部屋の名称	field_room_name	テキスト(プレーン)	編集
部屋の概要	field_room_info	テキスト(フォーマット付き, 長文, 概要あり)	編集

## コンテンツタイプ 3 会員向け members

会員登録するコンテンツタイプを追加

### コンテンツタイプの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#)

各コンテンツタイプはそれぞれ別のフィールド・動作・権限を設定することができます。

名前 \*

このコンテンツタイプの可読名称。この文字列は、コンテンツ追加ページでリストに表示されます。

システム内部名称 \*

このコンテンツタイプの固有のシステム内部名称。半角英数字とアンダースコアのみ利用できます。イフンに変換されます。

フィールド： 本文 写真 会員クラス（タクソノミー参照）を追加してみましょう。

フィールド： 会員概要

### フィールドの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [会員](#) » [フィールドの管理](#)

新しいフィールドの追加

テキスト (フォーマット付き, 長文, 概要あり) ▼

または

既存のフィールドを再利用

- 既存のフィールドを選択 - ▼

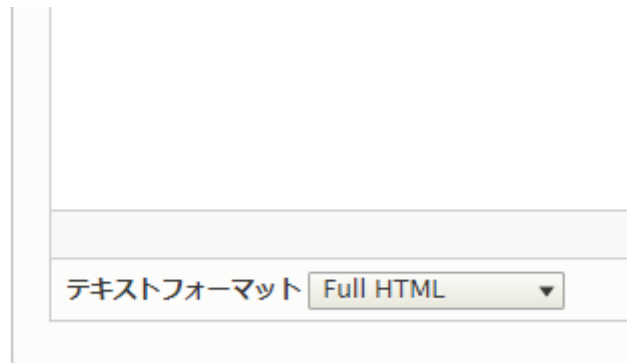
ラベル \*

システム内部名称 \*

field\_

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

保存して次へ



## フィールド： 写真

### フィールドの追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [コンテンツタイプ](#) » [会員](#) » [フィールドの管理](#)

新しいフィールドの追加  または 既存のフィールドを再利用

ラベル\*

システム内部名称\*

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

[保存して次へ](#)

## パブリック・プライベートファイルの設定

「パブリックファイル」はサイトで公開しているファイルを保存する形式で、「プライベートファイル」を設定すると、サイトにログインしたユーザーのみファイルにアクセスできる保存形式になります。

## 会員の写真 ☆

編集

フィールドの設定

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » 会員 » フィールドの管理 » 会員の写真

これらの設定は使用しているすべての会員の写真フィールドに適用されます。これらの設定はデータベースのデータ格納方法に影響があるため、データを作成した後は変更することができません。

アップロード先

パブリックファイル

ファイルが最終的に保存される場所を選択する。プライベートファイル保存は、パブリック保存に比べてはるかに大きなオーバーヘッドがありますが、このフィールド内ファイルへのアクセス制限を行うことができます。

Drupal 8 でプライベートファイルを設定する場合は、settings.php ファイルで設定します。

```
/**
 * Private file path:
 *
 * A local file system path where private files will be stored. This directory
 * must be absolute, outside of the Drupal installation directory and not
 * accessible over the web.
 *
 * Note: Caches need to be cleared when this value is changed to make the
 * private:// stream wrapper available to the system.
 *
 * See https://www.drupal.org/documentation/modules/file for more information
 * about securing private files.
 */
# $settings['file_private_path'] = '';
```

ファイルディレクトリには、なるべく階層化したディレクトリで、Token モジュールを使った値を設定して自動化します。

許可されている拡張子 \*

png, gif, jpg, jpeg

拡張子はスペースまたはコンマで区切り、最初にピリオドを使わないでください

ファイルディレクトリー

member/photo/[date:custom:Y]-[date:custom:m]

アップロードされたファイルが保存されるサブディレクトリー(オプション)。前



↑ 会員写真      上部      フォーマット

↑ 会員の写真      上部

フォーマットのセッティング。画像  
 画像のスタイル  
 中 (220×220)      ▼  
[画像スタイルの設定](#)

画像へのリンク  
 なし      ▼

**更新**      キャンセル

↑ 会員カニマ      上部      三ヶ...

## フィールド： 会員クラス（タクソノミー参照）

**フィールドの追加** ☆

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » 会員 » フィールドの管理

新しいフィールドの追加      既存のフィールドを再利用  
 タクソノミーターム      ▼      または      - 既存のフィールドを選択 -      ▼

**ラベル\***  
 会員クラス      システム内部名称: field\_huiyuankurasu [編集]

**システム内部名称\***  
 field\_ member\_class

システム内部名称。半角英数字とアンダースコアにより構成されます。

**保存して次へ**

▼ 参照タイプ

参照方法 \*

デフォルト

参照先のエンティティが存在しなげ

ポキャブラリー \*

タグ

ペットの種類

ホテルクラス

会員クラス

喫煙

都道府県

「フォームの表示管理」では「チェックボックス/ラジオボタン」を選択します。

⊕ 会員クラス

チェックボックス/ラジオボタン ▼

作成したフィールドの一覧

フィールドの管理 ☆

編集    フィールドの管理    フォームの表示管理    表示管理

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » 会員

+フィールドの追加

ラベル	システム内部名称	フィールドタイプ	操作
会員の写真	field_member_photo	画像	編集 ▼
会員クラス	field_member_class	エンティティ参照	編集 ▼
会員概要	field_member_info	テキスト (フォーマット付き, 長文, 概要あり)	編集 ▼

## コンテンツの作成

コンテンツタイプのホテル基本情報、ホテルの部屋の情報、会員でそれぞれ2 – 3コンテンツを登録してください。

## パラグラフとは

パラグラフ（Paragraphs モジュール）は、従来の WYSIWYG エディターの本文欄でコンテンツを作成するスタイルから、自分でさまざまスタイルのコンテンツを部品化（コンポーネント）して、簡単にページのコンテンツを作成できるモジュールです。大変便利です！ パラグラフタイプともいいます。



モジュールの情報：

<https://www.drupal.org/project/paragraphs>

### モジュールの使い方（英文）

[How to start with Paragraphs for Drupal 8](#)

# How to start with Paragraphs for Drupal 8

Last updated on 14 May 2019



## Paragraphs

How to start with Paragraphs for Drupal 8

Theming in Paragraphs for Drupal 8

Multilingual Paragraphs configuration

Multilingual and Content Moderation

### How to start in Drupal 8

1. Create Paragraph Types (known as "Paragraph Bundles" in D7) add `admin/structure/paragraphs_type`
2. Make sure you have enabled the [Field UI module](#)
3. Add a field to your Paragraph Type
4. Create an Entity Reference Revisions field on the node/entity type, like `admin/structure/types/manage/page/fields` for the Basic Page type of node or `admin/structure/block/block-content/manage/basic/fields` for blocks.
5. Select "Paragraphs" at the field "Type of item to reference" and select a nice "Allowed number of values" - "unlimited" is the best option for Paragraphs
6. Select "Default" in the field "Reference method"
7. Press "Save field settings"
8. Check/order the types that you want to use - select none to allow all
9. Press "Save field settings"
10. Go to manage form display
11. Change the "Widget" for the new field to "Paragraphs" and tweak the widget settings to your liking
12. Press "Save"
13. Go to Manage display
14. Select format "Rendered entity"
15. Press "Save"
16. Create a new item of the node/entity type and enjoy paragraphs

★ Following

## チュートリアル (英文)

### The Ultimate Tutorial for Drupal's Paragraphs Module

コンテンツタイプがノード（ページ）を取り扱い、パラグラフタイプはエンティティ（データの最小単位）を部品化するようなイメージになると思います。実際に、ハンズオンで体験しましょう。

## 参考資料

- Paragraphs と関連するモジュール

[https://www.drupal.org/project/bootstrap\\_paragraphs](https://www.drupal.org/project/bootstrap_paragraphs)

[https://www.drupal.org/project/slick\\_paragraphs](https://www.drupal.org/project/slick_paragraphs)

[https://www.drupal.org/project/paragraphs\\_features](https://www.drupal.org/project/paragraphs_features)

[https://www.drupal.org/project/paragraphs\\_browser](https://www.drupal.org/project/paragraphs_browser)

[https://www.drupal.org/project/paragraphs\\_previewer](https://www.drupal.org/project/paragraphs_previewer)

[https://www.drupal.org/project/paragraphs\\_inline\\_entity\\_form](https://www.drupal.org/project/paragraphs_inline_entity_form)

[https://www.drupal.org/project/paragraph\\_blocks](https://www.drupal.org/project/paragraph_blocks)

[https://www.drupal.org/project/paragraphs\\_grid](https://www.drupal.org/project/paragraphs_grid)

## **Paragraphs のデモをインストール**

追加のモジュールが必要です。

Entity Reference Revisions

[https://www.drupal.org/project/entity\\_reference\\_revisions](https://www.drupal.org/project/entity_reference_revisions)

Entity Usage

[https://www.drupal.org/project/entity\\_usage](https://www.drupal.org/project/entity_usage)

Search API

[https://www.drupal.org/project/search\\_api](https://www.drupal.org/project/search_api)

Entity Browser

[https://www.drupal.org/project/entity\\_browser](https://www.drupal.org/project/entity_browser)

## ▼ PARAGRAPHS

<input checked="" type="checkbox"/> <b>Paragraphs</b>	▶ Enables the creation of paragraphs entities.
<input checked="" type="checkbox"/> <b>Paragraphs Demo</b>	▶ Provides multilingual demo Paragraphs types.
<input checked="" type="checkbox"/> <b>Paragraphs Library</b>	▶ Provides a library for reusing paragraphs.
<input checked="" type="checkbox"/> <b>Paragraphs Type Permissions</b>	▶ Allows users to configure permissions for individual Paragraphs types.

コンテンツタイプのフィールドに Paragraphs（参照）を追加

▼ 参照タイプ

参照方法 \*  
デフォルト

Which Paragraph types should be allowed?  
 Exclude the selected below  
 Include the selected below

Paragraph types

TYPE
<input checked="" type="checkbox"/> From library
<input checked="" type="checkbox"/> Image + Text
<input checked="" type="checkbox"/> Images
<input checked="" type="checkbox"/> Nested Paragraph
<input checked="" type="checkbox"/> Text
<input checked="" type="checkbox"/> Text + Image
<input checked="" type="checkbox"/> User

このフィールドの Paragraphs タイプを選択してください。何も選択しない場合はすべての Paragraphs タイプが利用できます。

追加したコンテンツタイプでページ作成画面に Paragraphs が使えるようになります。

Paragraphs demo

ライブラリーから選択します。例えば、Image+Text の場合

**PARAGRAPH**

Image + Text 削除

**Image**

選択されていません

1ファイルのみ。  
20 MB 制限。  
許可されたタイプ: png gif jpg jpeg。

**Text**

**B I**  | | | | 書式 | ソース

テキストフォーマット  [テキストフォーマットについて](#)

to Paragraph

上記の Paragraphs で作成するコンテンツは以下のようなスタイルで表示されます。

### Paragraph



Paragraphsの本文

写真付き



Paragraphs の使い方は、通常のコンテンツ作成と同じスタイルで、独自の Paragraphs を作れます。

## Layout Builder とは

Drupal のレイアウトビルダーを使用すると、コンテンツエディターとサイトビルダーはコンテンツを表示するための視覚的なレイアウトを作成できます。ユーザーは、コンテンツを1つのページに配置する方法や、コンテンツの種類を超えてカスタマイズしたり、使いやすいドラッグアンドドロップインターフェイスを使用してカスタムのランディングページを作成したりできます。

For some of the layout builder tool have been disabled

会議365  
いつでもどこでも会議!

ホーム 情報一覧▼ 参加パートナー 概要▼ マニュアル▼

レイアウトを保存 変更を破棄

Show content preview

✓ You are editing the layout template for all 基本ページ コンテンツのアイテム.

+ Add section

✕ Configure Section 1

Cogo eligo interdico modo sagaciter suscipere suscipit valde. Abbas erat et exerci gilvus luptatum nobis paulatim pertineo wisi. Decet eu eum molior quibus sagaciter te. Aliquip aptent distineo jumentum lobortis pala qui rusticus saluto. Exputo fere rusticus. Elit letalis nunc. Aliquam nutus singularis tation ut uxor.

Ad adipiscing consectetur exputo sagaciter vicis. Lobortis pala refoveo sino uxor. Amet eligo premo tego wisi. Blandit decet elit premo. Damnum lucidus praemitto utrum velit. Appellatio aptent feugiat in magna olim populus praemitto refero vulpes. Comis cui ex lenis molior nunc proprius quia ullamcorper validus. Esca feugiat humo iaceo os proprius ratis te. Blandit commodo damnum ea neque praemitto quibus saluto tum veniam.

Caecus euismod imputo pagus probo ulciscor. Acsi eum modo pneum te ulciscor. At capto decet defui ludus

Choose a layout for this section ✕

1カラム

Two column

Three column

Four column

概要のマニュアル（英語）

<https://www.drupal.org/docs/8/core/modules/layout-builder>

# Layout Builder



Drupal 8's Layout Builder allows content editors and site builders to easily and quickly create visual layouts for displaying content. Users can customize how content is arranged on a single page, or across types of content, or even create custom landing pages with an easy to use drag-and-drop interface.

Explore the sections below to find out how to get started with Layout Builder and how to apply it to templated types of content.

## Layout Builder overview

Layout Builder is a visual design tool. It can be used to create custom layouts for content types, individual entities, and more.

## Creating Layout Defaults

Use the Layout Builder to create defaults that will be used with content types, user profile pages and other entity types

## Creating Layout overrides

Use the Layout Builder to override the default display on individual items such as nodes, or users.

## Building Layouts Using the Layout Builder UI

Customizing how content appears on the page.

## Additional modules

Some contributed modules related to the core Layout Builder

## Views とは

データベースのデータを表示させる SQL 操作を GUI で実行でき、ページやブロック、拡張モジュールとの連携が可能な、Drupal サイトで必要不可欠なモジュールです。

### ビューの追加

管理画面 → サイト構築 → ビューズ → ビューの追加

ホテル一覧を作ります。

#### ビューを追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [サイト構築](#) » [ビューズ](#)

##### ビューの基本情報

ビューの名前 \*

システム内部名称 \*

このビュー固有のシステム内部名称。小文字の半角英数字と下線（`_`）のみを使用することができます。

説明

##### ビューの設定

表示:  ▼ タイプ指定:  ▼ 並び順:  ▼

**ページの設定**

ページを作成する

ページのタイトル  
ホテルリスト

パス  
hotel-list

**ページの表示設定**  
ディスプレイフォーマット: テーブル ▼ フィールドのもの

表示件数  
10

ページャーを使用する

メニューリンクを作成

RSSフィードを含む

---

**ブロックの設定**

ブロックを作成

ブロックのタイトル  
ホテルリスト

**ブロックの表示設定**  
ディスプレイフォーマット: フォーマットなしの一覧 ▼ の: タイトル (リンク付き) ▼

ブロックごとの項目  
5

ページャーを使用する

[保存して編集](#) [キャンセル](#)

一覧で表示したいフィールドを追加します。

## ディスプレイ

Page Block +追加

表示名: Page

タイトル  
タイトル: ホテルリスト

フォーマット  
フォーマット: テーブル | 設定

フィールド  
コンテンツ: タイトル (タイトル) [追加]

フィルター  
コンテンツ: 掲載 (= はい) [追加]  
コンテンツ: コンテンツタイプ (= ホテル基本情報)

並び替え基準  
コンテンツ: 投稿日時 (降順) [追加]

すべてのビューでは必要なビューに設定する、フィールドを追加するときに、コンテンツを追加する場合は選択します。

フィールドを追加

対象  
このpage (上書き) [検索]

カテゴリ  
コンテンツ

追加するフィールドは、ホテル名称、都道府県、ホテルの写真(hotel\_photo)、ホテルクラス、ホテルタイプ、ホテル概要、などを追加します。

ホテルの写真の場合

## 設定 フィールド: コンテンツ: hotel\_photo

### 対象

このpage (上書き) ▼

使用: hotel\_master

ラベルの作成

### ラベル

hotel\_photo

ラベルの後ろにコロンを置く

表示から除外

このフィールドを非表示でロード可能にします。グループフィールド

### クリックでの並び替えに使用するカラム

target\_id ▼

スタイルで使用: フィールドをクリックでソートするための実際の列を

### フォーマッター

画像 ▼

### 画像のスタイル

サムネイル (100x100) ▼

[画像スタイルの設定](#)

### 画像へのリンク

コンテンツ ▼

[▶ スタイルの設定](#)

ビューズのプレビュー画面で以下のように表示されます。

プレビュー  自動プレビュー

コンテキストualフィルターでプレビュー:  プレビューの更新  
コンテキストualフィルターの値を「/」で分割してください。例: 40/12/10。

タイトル: ホテルリスト  
パス: /work/workshop/d8/hotel/web/hotel-list

プレビュー内容:

タイトル	HOTEL_PHOTO	ホテルクラス	ホテルタイプ	ホテル名称	ホテル概要	都道府県
ホテル福岡		四つ星	シティホテル	ホテル福岡	ホテル福岡 交通アクセスが便利	福岡県
ホテル川崎		三つ星	ビジネスホテル	ホテル川崎	川崎駅前のビジネスホテルです。	神奈川県

ページャー

実際のページは、パスに設定した URL で表示されます。

ページの設定

パス: /hotel-list



メニュー: メニューなし

アクセス: 権限 | [公開されたコンテンツを読む](#)

## ホテルリスト

タイトル	hotel_photo	ホテルクラス	ホテルタイプ	ホテル名称	ホテル概要	都道府県
<a href="#">ホテル福岡</a>		<a href="#">四つ星</a>	シティホテル	ホテル福岡	ホテル福岡 交通アクセスが便利	<a href="#">福岡県</a>
<a href="#">ホテル川崎</a>		<a href="#">三ツ星</a>	ビジネスホテル	ホテル川崎	川崎駅前のビジネスホテルです。	<a href="#">神奈川県</a>

その他、テーブルのフォーマット設定、フィルターの条件を追加、アクセス権限を変更してみましよう。

## ディスプレイ

Page Block +追加

表示名: Page

<b>タイトル</b> タイトル: ホテルリスト	
<b>フォーマット</b> フォーマット: テーブル   設定	
<b>フィールド</b> <span>追加 ▼</span>	
コンテンツ: タイトル (タイトル)	
コンテンツ: hotel_photo (hotel_photo)	
コンテンツ: ホテルクラス (ホテルクラス)	
コンテンツ: ホテルタイプ (ホテルタイプ)	
コンテンツ: ホテル名称 (ホテル名称)	
コンテンツ: ホテル概要 (ホテル概要)	
コンテンツ: 都道府県 (都道府県)	
<b>フィルター</b> の条件 <span>追加 ▼</span>	
コンテンツ: 掲載 (= はい)	
コンテンツ: コンテンツタイプ (= ホテル基本情報)	
<b>並び替え基準</b> <span>追加 ▼</span>	
コンテンツ: 投稿日時 (降順)	

<b>ページの設定</b>	
パス: /hotel-list	
メニュー: メニューなし	
アクセス: 権限   公開されたコンテンツを読む	
ヘッダー <span>追加</span>	
フッター <span>追加</span>	
結果が返されなかった場合の動作 <span>追加</span>	
<b>ページャー</b>	
ページャーを使用: ミニ   ミニページャー、10件ずつ	
続きへのリンク: いいえ	

## フォーマット テーブルの設定

たとえば、ホテルクラスをソートできるようにする、ホテルタイプでグルーピングする設定は以下のようになります。



フィールドをカラムに配置します。複数のフィールドを同じカラムに組み合わせることができます。そうした場合、カラムのセパレーターがフィールドを分けるのに使用されます。並び替え可能なチェックボックスにチェックを入れると、カラムをクリックで並び替えられるようになり、デフォルトの並び順のラジオボタンにチェックを入れると、デフォルトでどのカラムを基準に並び替えるかが決定されます。フィールドの間で、カラムの並び順とフィールドのラベルを制御できます。

フィールド	カラム	配置	セパレーター	並び替え可能	デフォルトの並び順	デフォルトの並び順	空の列を隠す	レスポンス
タイトル	タイトル	なし		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
hotel_photo	hotel_photo	なし		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
ホテルクラス	ホテルクラス	なし		<input checked="" type="checkbox"/>	昇順	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
ホテルタイプ	ホテルタイプ	なし		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
ホテル名称	ホテル名称	なし		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
ホテル概要	ホテル概要	なし		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
都道府県	都道府県	なし		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	高い
なし						<input checked="" type="radio"/>		

フィールド Nr. 1 のグループピング

ホテルタイプ

その値でレコードをグループに分けるフィールドを指定することができます（任意）。空欄にするとグループ分けは行われません。

レンダリング結果をグループの行に使用

有効化されるとグループピングフィールドのレンダーアウトプットが行のグループピングに使用されます。

レンダリング結果からタグを削除

行のクラス

実際の表示画面は

## ホテルリスト

タイトル	hotel_photo	ホテルクラス ▲	ホテルタイプ	ホテル名称	ホテル概要	都道府県
ホテルタイプ: ビジネスホテル						
<a href="#">ホテル川崎</a>		三ツ星	ビジネスホテル	ホテル川崎	川崎駅前のビジネスホテルです。	<a href="#">神奈川県</a>
ホテルタイプ: シティホテル						
<a href="#">ホテル福岡</a>		四ツ星	シティホテル	ホテル福岡	ホテル福岡 交通アクセスが便利	<a href="#">福岡県</a>

## フィルターの条件

フィルターの条件で、ホテルタイプを追加します。

**フィルター条件を追加**

対象	検索	カテゴリ
このpage (上書き) ▼	<input type="text"/>	コンテンツ ▼
<input type="checkbox"/> ホテルクラス (field_hotel_class)	コン テン ツ	使用: hotel_master
<input checked="" type="checkbox"/> ホテルタイプ (field_hotel_type)	コン テン ツ	使用: hotel_master
<input type="checkbox"/> ホテル名称 (field_hotel_name)	コン テン	使用: hotel_master

ホテルタイプを選択できるように設定します。 ラベルを変更すれば表示テキストを設定できます。

**設定 フィルター条件: コンテンツ: ホテルタイプ (field\_hotel\_type)**

対象  
このpage (上書き) ▼

使用: hotel\_master

このフィルターを訪問者へ表示し、変更できるようにする

**外部設置するフィルターのタイプ**

シングルフィルター  
 グループフィルター

グループフィルタにより、ペアとして定義されたオペレータ/値の選択ができます。

必須

ラベル

説明

**オペレータ**

のいずれか  
 ~のすべて  
 ~のどれでもない  
 空(NULL)です  
 空でない (NOT NULL)

オペレーターを外部設置

**オプション**

- 全て選択 ▲
- シティホテル
- ビジネスホテル
- リゾートホテル
- 民宿
- その他 ▼

実際の表示画面


## ホテルリスト

ホテルタイプ (field\_hotel\_type)

- すべて -

適用

ホテルタイプ: シティホテル

タイトル	hotel_photo	ホテルクラス	ホテルタイプ	ホテル名称	ホテル概要	都道府県
<a href="#">ホテル福岡</a>		<a href="#">四つ星</a>	シティホテル	ホテル福岡	ホテル福岡 交通アクセスが便利	<a href="#">福岡県</a>

ホテルタイプ: ビジネスホテル

タイトル	hotel_photo	ホテルクラス	ホテルタイプ	ホテル名称	ホテル概要	都道府県
						

## アクセス権限

### Page: アクセス制限

対象

このpage (上書き)

- なし
- 権限
- 役割

現在選択中のアクセス制限の[設定](#)を調整することもできます。

## 会員だけが見れるページの設定

## Page: アクセス権限のオプション

### 役割

- 匿名ユーザー
- 認証済みユーザー
- Administrator
- スタッフ
- 会員



チェックを入れた役割だけがこのディスプレイにアクセスできます。



会員でログインして、動作を確認しましょう。

ブロックを選択すると、ブロックで表示される場合の設定になります。

### ディスプレイ

Page	Block	+ 追加
表示名: Block		
タイトル		
タイトル: ホテルリスト		
フォーマット		
フォーマット: フォーマットなしの一覧 / 設定		
表示: フィールド / 設定		

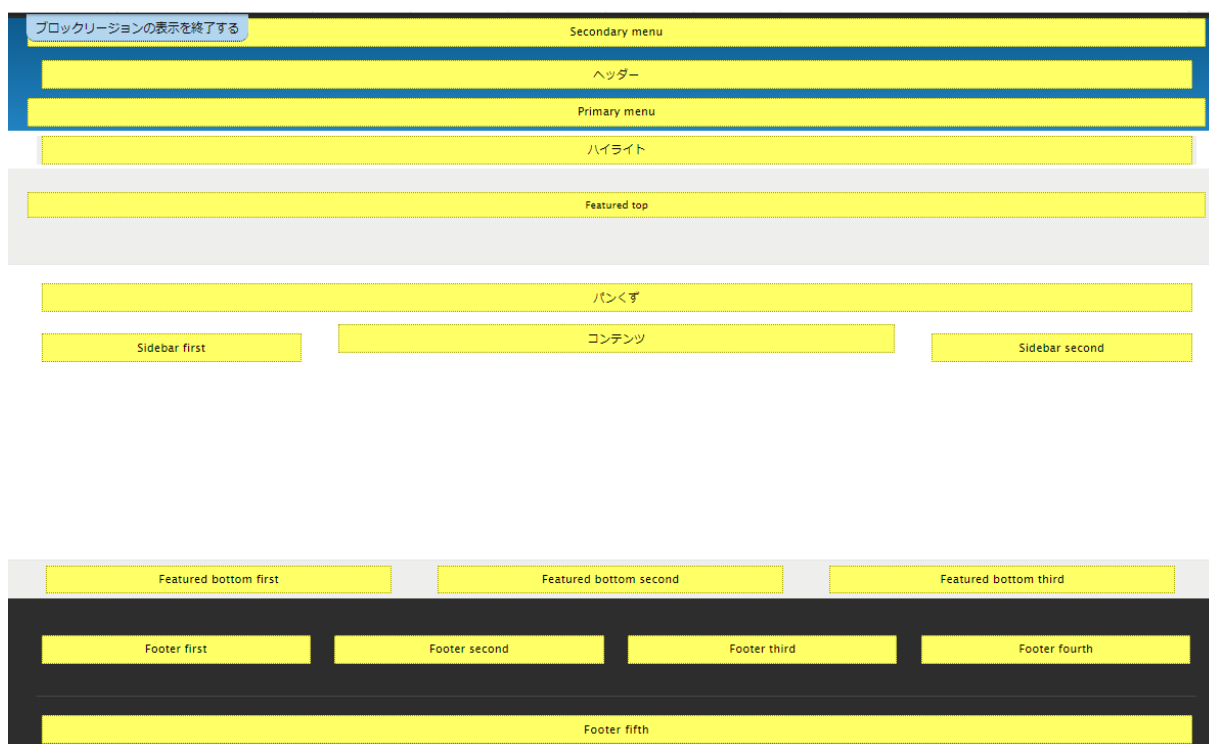
フォーマットで「テーブル」を選択し、フィールドに、ホテルの写真、都道府県を追加した場合、以下のようになります。

タイトル		
ホテルリスト		
コンテンツ		
タイトル	HOTEL_PHOTO	都道府県
ホテル福岡		福岡県
ホテル川崎		神奈川県

これをブロックで表示させましょう。

**管理画面 → サイト構築 → ブロックレイアウト → ブロックリージョンを仮表示**

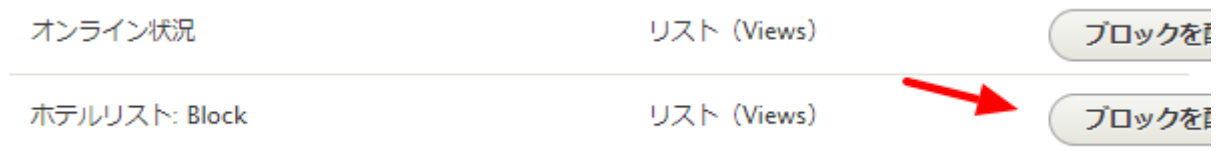
現在のデザインテンプレートの設定可能な表示領域（ブロックリージョン）を確認



例えば、サイドバーの右側（Sidebar second）にブロックを設定する場合、Sidebar second の「**ブロックを配置**」をクリック



ビューズで作成した、ホテルリスト：Block を選択し、「**ブロックの保存**」をクリック



ブロックの設定は、まずはデフォルト設定で見てみましょう。

ブロックの説明: ホテルリスト: Block

ディスプレイ・タイトル

ブロックごとの項目

5 (デフォルト設定) ▼

タイトルをオーバーライド

閲覧の制限

<b>コンテンツタイプ</b> 制限なし	<b>コンテンツタイプ</b> <input type="checkbox"/> Article <input type="checkbox"/> ホテル基本情報 <input type="checkbox"/> ホテルの部屋の情報 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> Basic page
<b>ページ</b> 制限なし	
<b>役割</b> 制限なし	

システム内部名称 \*

views\_block\_hotel\_list\_block\_1

このブロックインスタンスに固有の名称。半角英数字とアンダースコアのみを使用することができます。

リージョン \*

Sidebar second ▼

このブロックを表示するリージョンを選択してください。

## 実際の表示

検索 <input type="text"/> <input type="submit" value="Q"/>	ダブルベッド <a href="#">続きを見る</a>	ホテルリスト <table border="1"><thead><tr><th>タイトル</th><th>hotel_photo</th><th>都道府県</th></tr></thead><tbody><tr><td><a href="#">ホテル福岡</a></td><td></td><td>福岡県</td></tr><tr><td><a href="#">ホテル川崎</a></td><td></td><td>神奈川県</td></tr></tbody></table>	タイトル	hotel_photo	都道府県	<a href="#">ホテル福岡</a>		福岡県	<a href="#">ホテル川崎</a>		神奈川県
タイトル	hotel_photo		都道府県								
<a href="#">ホテル福岡</a>			福岡県								
<a href="#">ホテル川崎</a>			神奈川県								
ツール <a href="#">コンテンツを追加</a>	シングルベッド <a href="#">続きを見る</a>										
	ホテル福岡 <a href="#">続きを見る</a>										
	ホテル川崎 <a href="#">続きを見る</a>										

他のブロックにも設定してみましよう。

## 練習：メンバー向けページ

作ってみましょう。

### **練習：会員一覧**

作ってみましょう。

## **ブロックでレイアウト管理**

Views で作成したブロックを参考に、以下のブロックを作ってみましょう。

### **練習：ホテルクラス一覧**

ビューズでブロック追加を選択して作成します。

ブロックレイアウトには、ビューズやシステムで持っているブロック表示のほかに、独自のカスタムブロックライブラリを作ることができます。例えば、以下のメンバー向けキャンペーンを表示させるカスタムブロックを作ります。

### **練習：メンバー向けキャンペーン**

**「カスタムブロックを追加」をクリック**





## ユーザー管理

ユーザープロフィールの拡張、グループ化、権限管理の基礎をハンズオンで体験します。

ユーザー名：フロント                      グループ   スタッフ

ユーザー名：user                         グループ   会員

管理画面 → ユーザー → 役割 → 役割の追加

### 役割の追加 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [ユーザー](#) » [役割](#)

役割名 \*

この役割の名前。例) "モデレーター"、"編集委員"、"サイトアーキテクト"

システム内部名称 \*

固有のシステム内部名称。半角英数字とアンダースコアのみ利用できます。

保存

### 役割の編集 ☆

[ホーム](#) » [管理](#) » [ユーザー](#) » [役割](#)

役割名 \*

システム内部名称: member

この役割の名前。例) "モデレーター"、"編集委員"、"サイトアーキテクト"

保存

削除

上記ユーザーの追加

## 会員だけのページの権限設定

管理画面 → ユーザー → 権限

権限	匿名ユーザー	認証済みユーザー	ADMINISTRATOR	スタッフ	会員
Node					
Article: 新しいコンテンツを作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Basic page: 新しいコンテンツを作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ホテルの部屋の情報: 新しいコンテンツを作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ホテル基本情報: 新しいコンテンツを作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会員: 新しいコンテンツを作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

権限管理のところでは、モジュールごとの動作権限が細かく設定可能ですが、よく使う権限を簡単に設定できる

Nodeaccess モジュールなどを使います。アクセス制御は、目的に応じてさまざまなモジュールがありますので、コアの権限管理と合わせて使います。

## Nodeaccess モジュール

# Nodeaccess

**View**

Version control

View history

Automated testing

By [alisonjo2786](#) on 26 September 2006, updated 7 August 2019

Nodeaccess is a Drupal access control module which provides view, edit and delete access to nodes. Users with the 'grant node permissions' permission will have a grant tab on node pages which allows them to grant access to that node by user or role. Administrators can set default access controls per content type, and also define which roles are available to grant permissions to on the node grants tab.

The upshot is, this module allows you to do things like 'node 123 can be viewed by authenticated users and edited by admin users and joeuser'. As an added bonus, update and delete permissions are separated, so you can make sure users with edit permissions cannot accidentally delete pages.

## Domain access compatibility

If you are utilizing the [Domain Access](#) module and wish to use it in conjunction with Nodeaccess, you should also install [Domain Access Bridge](#) in order for it to work properly. Otherwise, you may run into a scenario where a satisfaction of Domain Access OR Nodeaccess conditions result in special node permissions (instead of requiring them both).

モジュールの概要

<https://www.drupal.org/project/nodeaccess>

## 第4章 よく使うモジュール

### これだけは必要

コアにあるもの

Views

Content Type

Taxonomy

Block

Media

追加するモジュール

Paragraphs

Pathauto

Webform

Content Planner

Backup&Migrate

Nodeaccess

Quick node clone

SMTP

token

Module filter

FPA

Admin toolbar & Adminimal Administration Menu

reCAPTCHA

## 良く使うモジュール

Jan 31, 2020

[Admin Toolbar](#)

[Chaos Tool Suite \(ctools\)](#)

[Fast Permissions Administration](#)

[Libraries API](#)

[Module Filter](#)

[Pathauto](#)

[Token](#)

[Redirect](#)

[CAPTCHA](#)

[reCAPTCHA](#)

[Entity Reference Revisions](#)

[Field Group](#)

[Field Group Table](#)

[Paragraphs](#)

[Search\\_api](#)

[Entity\\_usage](#)

[Entity\\_browser](#)

[DraggableViews](#)

[Views fieldsets](#)

[Views Infinite Scroll](#)

[Views Slideshow](#)

[Google Analytics](#)

[GoogleTagManager](#)

[IMCE](#)

[Menu block](#)

[Menu Breadcrumb](#)

[Superfish](#)

[Taxonomy menu](#)

[Metatag](#)

[Simple XML sitemap](#)

[Sitemap](#)

[Simplenews](#)

[Simplenews Scheduler](#)

[SMTP Authentication Support](#)

[Mail System](#)

[Swift Mailer](#)

[Webform](#)

[Search API](#)

[Field Permissions](#)

[Views Bulk Operations \(VBO\)](#)

[Asset Injector](#)

[Field Formatter Class](#)

[Dropdown Language](#)

[Domain Theme Switch](#)

[Switch Page Theme](#)

[Login Security](#)

[Charts](#)



[Text Resize](#)

[Linkit](#)

[Social Media Links Block and Field](#)

[Menu per Role](#)

[Quick Node Clone](#)

[Video Embed Field](#)

[Entity API](#)

[Video](#)

[Content Moderation Notifications](#)

[Fullcalendar View](#)

[Taxonomy Manager](#)

[Simple hierarchical select](#)

[Chosen](#)

[Views data export](#)

[Address](#)

[Content locking \(anti-concurrent editing\)](#)

[Block Class](#)

[Configuration Split](#)

[Role Delegation](#)

[Scheduler](#)

[Shield](#)

[Translation Views](#)

[Flippy](#)

[Adminimal Admin Toolbar](#)

[Adminimal - Responsive Administration Theme](#)

[Content Planner](#)

[Backup and Migrate](#)

[Display Suite](#)

[Node View Permissions](#)

[Menu per Role](#)

[User protect](#)

[Registration Confirm Email Address](#)

[Rabbit Hole](#)

[Group](#)

[Excel Serialization](#)

[Date range formatter](#)

[Exclude Node Title](#)

[Language Switcher Dropdown](#)

[Cleaner](#)

[OptimizeDB](#)

[Admin Content Notification](#)

[Nodeaccess](#)

[Font Awesome Icons](#)

[Crop API](#)

[Image Widget Crop](#)

[Inline Entity Form](#)

[Mailchimp](#)

[Entity Print](#)

[PDF Engine Support](#)

[Menu Admin per Menu](#)

上記追加モジュールの Composer インストールスクリプト

```
#!/bin/sh
```

```
composer require 'drupal/admin_toolbar:^2.0'
```

```
composer require 'drupal/ctools:^3.2'
```

```
composer require 'drupal/fpa:2.x-dev'
```

composer require 'drupal/libraries:^3.0'

composer require 'drupal/module\_filter:^3.1'

composer require 'drupal/token:^1.5'

composer require 'drupal/pathauto:^1.4'

composer require 'drupal/redirect:^1.4'

composer require 'drupal/captcha:^1.0'

composer require 'drupal/recaptcha:^2.4'

composer require 'drupal/entity\_reference\_revisions:^1.6'

composer require 'drupal/field\_group:^3.0'

composer require 'drupal/field\_group\_table:^1.0'

composer require 'drupal/paragraphs:^1.8'

composer require 'drupal/search\_api:^1.14'

composer require 'drupal/entity\_usage:^2.0'

composer require 'drupal/entity\_browser:^2.2'

composer require 'drupal/draggableviews:^1.2'

composer require 'drupal/views\_fieldsets:^3.3'

composer require 'drupal/views\_infinite\_scroll:^1.6'

composer require 'drupal/views\_slideshow:^4.6'

composer require 'drupal/google\_analytics:^3.0'

composer require 'drupal/google\_tag:^1.1'

composer require 'drupal/imce:^1.7'

composer require 'drupal/menu\_block:^1.5'

composer require 'drupal/menu\_breadcrumb:^1.9'

composer require 'drupal/superfish:^1.3'

composer require 'drupal/taxonomy\_menu:^3.4'

composer require 'drupal/metatag:^1.8'

composer require 'drupal/simple\_sitemap:^3.2'

composer require 'drupal/sitemap:^1.5'

composer require 'drupal/simplenews:^1.0'

composer require 'drupal/simplenews\_scheduler:^1.0'

composer require 'drupal/sntp:^1.0'

composer require 'drupal/swiftmailer:^1.0'

composer require 'drupal/mailetsystem:^4.1'

composer require 'drupal/webform:^5.5'

composer require 'drupal/search\_api:^1.14'

composer require 'drupal/views\_bulk\_operations:^3.2'

composer require 'drupal/field\_permissions:^1.0'

composer require 'drupal/asset\_injector:^2.4'

composer require 'drupal/field\_formatter\_class:^1.1'

composer require 'drupal/dropdown\_language:^2.3'

composer require 'drupal/domain\_theme\_switch:^1.4'

composer require 'drupal/switch\_page\_theme:^1.0'

composer require 'drupal/charts:^3.0'

composer require 'drupal/text\_resize:^1.1'

composer require 'drupal/linkit:^5.0'

composer require 'drupal/social\_media\_links:^2.6'

composer require 'drupal/menu\_per\_role:^1.0'

composer require 'drupal/quick\_node\_clone:^1.12'

composer require 'drupal/video\_embed\_field:^2.1'

composer require 'drupal/entity:^1.0'

composer require 'drupal/video:^1.4'

composer require 'drupal/content\_moderation\_notifications:^3.0'

composer require 'drupal/fullcalendar\_view:^2.2'

composer require 'drupal/taxonomy\_manager:^1.0'

composer require 'drupal/shs:^1.0'

composer require 'drupal/chosen:^2.7'

composer require 'drupal/views\_data\_export:^1.0'

composer require 'drupal/address:^1.7'

composer require 'drupal/content\_lock:^1.0'

composer require 'drupal/block\_class:^1.1'

composer require 'drupal/config\_split:^1.4'

composer require 'drupal/role\_delegation:^1.0'

composer require 'drupal/scheduler:^1.0'

composer require 'drupal/shield:^1.2'

composer require 'drupal/translation\_views:^1.0'

composer require 'drupal/flippy:^1.0'

composer require 'drupal/adminimal\_admin\_toolbar:^1.9'

composer require 'drupal/adminimal\_theme:^1.5'

composer require 'drupal/content\_planner:^1.0'

composer require 'drupal/backup\_migrate:^4.0'

composer require 'drupal/ds:^3.3'

composer require 'drupal/node\_view\_permissions:^1.2'

composer require 'drupal/menu\_per\_role:^1.0'

composer require 'drupal/userprotect:^1.0'

composer require 'drupal/reg\_confirm\_email:^1.0'

composer require 'drupal/rabbit\_hole:^1.0'

composer require 'drupal/group:^1.0'

composer require 'drupal/xls\_serialization:^1.0'

composer require 'drupal/date\_range\_formatter:^3.1'

composer require 'drupal/exclude\_node\_title:^1.0'

```
composer require 'drupal/lang_dropdown:^2.0'  
  
composer require 'drupal/cleaner:^1.0'  
  
composer require 'drupal/optimizedb:^1.0'  
  
composer require 'drupal/admin_content_notification:^3.5'  
  
composer require 'drupal/nodeaccess:^1.0'  
  
composer require 'drupal/login_security:^1.5'  
  
composer require 'drupal/fontawesome:^2.14'  
  
composer require 'drupal/crop:^2.0'  
  
composer require 'drupal/image_widget_crop:^2.2'  
  
composer require 'drupal/inline_entity_form:^1.0'  
  
composer require 'drupal/mailchimp:^1.11'  
  
composer require 'drupal/entity_print:^2.1'  
  
composer require 'h4cc/wkhtmltopdf-amd64'  
  
composer require 'mikehaertl/phpwkhtmltopdf'  
  
composer require 'tecnickcom/tcpdf ~6'  
  
composer require 'drupal/menu_admin_per_menu:^1.0'
```



## 第5章 その他の機能や情報

ワークフロー

多言語化

SEO 対策

デザインテンプレート

Decoupled、Headless、API-First、JSON API

## 第6章 実習ストーリー

コンテンツタイプ、タクソノミー、Views などの代表的な機能を使ってサイトを作ってみましょう。

テーマ： 写真集アルバム

**テーマ：旅行代理店ツアー情報サイト**

**参考資料**